

DNL

GL殺菌灯器具

GA-15P 30P

(100V, 50/60Hz共用)

GBR-15P 30P

(100V, 50/60Hz共用)

取扱説明書

保存用

22年03月09

ご購入ありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご依頼ください。
この説明書は取付工事が終わりましたら器具をご使用になるお客様に必ずお渡してください。

DNライティング株式会社

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460
特殊照明事業部/神奈川県平塚市宮松町15-23 : 0463-22-9049
最新の連絡先はホームページhttp://www.dnlighting.co.jpをご確認ください。

安全上の注意

警告

	<ul style="list-style-type: none"> 点灯中のランプは絶対に直接または間接に肉眼で見ないでください。目の痛みや視力障害の原因となります。 紫外線（殺菌線）を皮膚に直接または間接にあてないでください。皮膚の炎症や日焼けをおこす原因となります。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 人感スイッチまたは開閉連動スイッチを使用し人がいるときは点灯させないでください。視力障害や皮膚炎症の原因となります。 		
	<ul style="list-style-type: none"> 取付工事やランプ交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。 万一、煙がでたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。 		<ul style="list-style-type: none"> 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。 電源線及びアース線は、付属のガラスチューブを被せて必ず保護してください。電線劣化の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。 		<ul style="list-style-type: none"> アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実にこなしてください。アースが不完全ですと感電の原因となります。
	<ul style="list-style-type: none"> 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。 器具の隙間に金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。 		

注意

<ul style="list-style-type: none"> 適合ランプ以外は使用しないでください。ランプ落下によるケガ、短寿命、不点灯、火災の原因となることがあります。 電源電圧は、AC100V±6V以内で使用してください。ランプの短寿命、不点灯、チラツキ、安定器の故障、火災の原因となることがあります。 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 暖房機器、火気の上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。 湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 引火する危険性の雰囲気（ガスボンベ、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど）では使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。 清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 退色を避けたい場合には、使用しないでください。被照射物が紫外線により退色・劣化の原因となることがあります。 ランプの取り付け、取り外しは取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。ランプの落下、火災の原因となることがあります。 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意して、器具と造営材との間隔をとってください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。 誤って落下させた器具は使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となります。 器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。 消灯後しばらくは、ランプが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。 その他、工事上の制約がありますので、器具の取り付けに際しては「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。
--	---

ご使用上の注意

<ul style="list-style-type: none"> 周囲温度は5℃～40℃の範囲で使用してください。不点灯、チラツキ、故障の原因となることがあります。 点灯および消灯直後にランプからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上問題ありません。 性能を維持するために定期的に器具やランプの清掃や点検をおこなってください。 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。 器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。熱干渉により安定器やランプの短寿命の原因となることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じたり、照明器具に若干のうなり（音）を生じる場合があります。 植物のそばで使用しないでください。植物育成障害の原因となることがあります。 ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。
---	---

保守・点検

<ul style="list-style-type: none"> 殺菌灯器具および関連部品（安定器、ソケット含む）には寿命があります。 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯（JISC 8105-1解説による） 	<ul style="list-style-type: none"> 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。（弊社のホームページまたは製品カタログに掲載） 3年に1回は、工事店等の専門家による点検を受けてください。 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
---	--

定格

（仕様と定格は予告なく変更することがあります。）

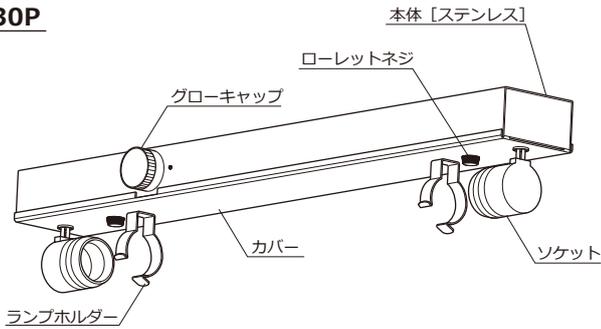
形式	全長 (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)	取付ピッチ (mm)	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	適合ランプ ※2	使用点灯管	質量 (kg)	取付方法
GA-15P	480	63※1	80	320	100	0.30	19	GL-15	FG-1P	1.0	直付型（ねじ止め）
GA-30P	930	72※1	105	600	100	0.83	40	GL-30	FG-4P	2.3	直付型（ねじ止め）
GBR-15P	485	140	85	450	100	0.30	19	GL-15	FG-1P	1.5	吊下型（チェーン1.3m）
GBR-30P	945	140	85	910	100	0.83	40	GL-30	FG-4P	2.8	吊下型（チェーン1.3m）

※1 グローキャップを含みません。

※2 ランプは別売です。

各部の名称

GA-15P
GA-30P

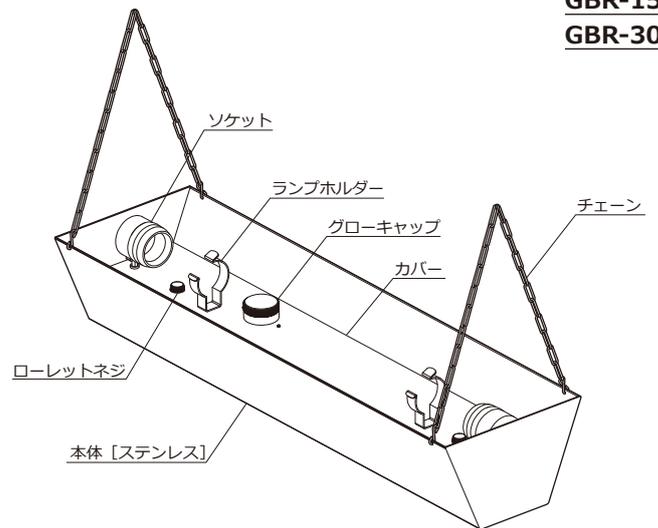


付属品：注意喚起シール



注意】注意喚起シールは必ずスイッチの近傍に貼ってください。

GBR-15P
GBR-30P



付属品：フック2ヶ、注意喚起シール、保護チューブ(1m)



警告



ランプから紫外線が放射されています。
人がいるときは点灯させないでください。(視力障害、皮膚炎症の原因)

取付方法

1. 取付面の確認

- 注意】反射光を避けるため、GBRは右図の取付寸法を守ってください。
- 器具質量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。
 - 殺菌灯器具の専用スイッチ(人感スイッチまたは開閉運動スイッチ)を準備してください。

2. 本体の取り付け

- ローレットねじを外してカバーを取り外してください。
- 電源線、アース線を器具内へ引き込んでください。
- GA: 本体を取付ねじ(別途必要)で確実に取り付けてください。
- GBR: 本体を付属のフックとチェーンで確実に取り付けてください。

3. 電源線の接続

- 安定器の口出線と結線し、絶縁処理を確実にこなしてください。
- 接続方法は次の通りです。(※15W用は白線が青線)
50Hz地区: 黒線と白線を電源へ接続(茶線は絶縁処理)。
60Hz地区: 茶線と白線を電源へ接続(黒線は絶縁処理)。
- アース端子にアース線を接続してください。
- 防湿型としてご使用の場合、防水処理も確実にこなしてください。
- 注意喚起シールをスイッチの近傍に必ず貼ってください。
- GBRの電源線は、紫外線による劣化を防ぐため付属のガラスチューブに入れてください。

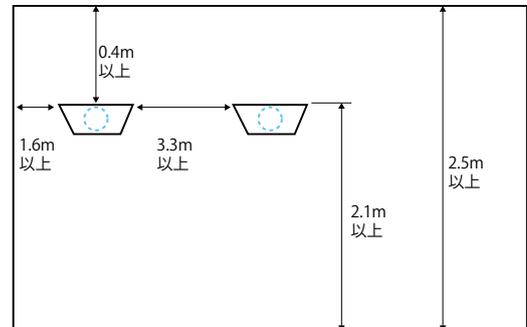
4. カバーの装着

- ローレットねじを締め付けてカバーを確実に装着してください。

5. ランプの取り付け

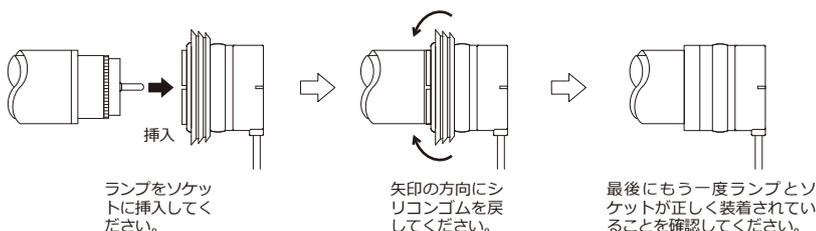
- 下図の「ランプのソケットへの装着方法」にしたがって、ソケットに確実に取り付けてください。(接触不良、発煙、発火の原因)
- グローキャップの緩みがないことも確認してください。

GBRの取付寸法



注意】傾斜や凹凸のある天井や、高反射天井材を使用した天井には使用しないでください。

ランプのソケットへの装着方法



※非防湿型としてご使用になる場合は、シリコンゴムは不要です。

他方のソケットも上記の手順で取り付けてください。

6. 電源の供給

- 全ての作業が完了したら必ず目や皮膚を保護し、電源を入れランプが点灯することを確認してください。